

教科	技術・家庭(家庭 分野)	学年	第1学年
----	--------------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
家庭分野のガイダンス	1	小学校家庭科の学習をふり返るとともに、3学年間の学習内容の見直しをもつ。			
目的に応じた衣服の選択	4	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服の社会生活上のはたらきがわかる。 ・自分の衣服計画が立てられる。 ・既製服を選ぶポイントがわかる。 	衣服と社会生活との関わりについて理解している。	日常着の手入れについて問題を見いだして課題を設定している。	よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
生活を豊かにするものの製作	18	製作の計画を立て、手縫いやミシン縫いで生活を豊かにするものをつくる。	製作する物に適した材料や縫い方について理解しているとともに、用具を安全に取り扱い、製作が適切にできる。	材料と加工の技術を評価し、適切な選択と管理・運用の在り方や、新たな発想に基づく改良と応用について考えている。	よりよい生活の実現に向けて、生活を豊かにするための布を用いた製作について工夫し創造し、実践しようとしている。
日常着の手入れと保管	7	衣服の状態に応じた手入れの必要性がわかり、適切な手入れができる。	衣服の材料や状態に応じた日常着の手入れについて理解している。	日常着の手入れについて問題を見いだして課題を設定している。	日常着の手入れについて、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
家庭生活と消費	2	消費生活のしくみがわかる。	物資・サービスについて理解している。	物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定している。	商品(物資・サービス)の選択と金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
購入・支払いと生活情報 消費者被害と消費者の自立	3	購入方法や支払い方法の特徴を理解し、利点と問題点がわかる。	購入方法や支払い方法の特徴が分かり、計画的な金銭管理の必要性について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> ・物資・サービスの購入について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想している。 ・自立した消費者としての消費行動について問題を見いだして課題を設定している。 	計画的な金銭管理について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。